一般社団法人実践コーポレートガバナンス研究会 第 168 回月例勉強会

丸の内会場 ＋ オンライン 同時開催

アクティビストの行動原理について
～ 日本株市場と企業経営へのインパクト ～

日 時	**2025 年 12 月 19 日(金) 16:00～17:30 (受付開始 15:30)** ※ オンラインでの同時配信を実施します。後日の録画配信も予定しております。
会 場	**AP 東京丸の内 (東京都千代田区丸の内 1-1-3 日本生命丸の内ガーデンタワー3 階)**
参加費	**会員 3,300 円／一般 6,600 円 (税込)** ※ 事前のオンライン決済をお願いいたします。

「物言う株主」として知られるアクティビストの活動に関する報道が、株主総会の集中時期に限らず、年間を通じて頻繁にメディアを賑わせるようになって久しくなりました。この大きな流れの背景として、我が国資本市場における外国人投資家の売買高比率が今や約 7 割を超える高水準にあることが挙げられます。市場のグローバル化が進む中、企業価値の向上を積極的に求めて投資を行う、いわゆるアクティビスト・ファンドの存在感は着実に高まっているのです。

一口にアクティビストと言っても、その投資戦略や企業への関与の仕方は多種多様です。かつては短期的な利益追求というネガティブなイメージで語られがちでしたが、近年ではその実態も、一般の印象も変わりつつあります。ROE の向上、資本効率の改善、あるいは事業ポートフォリオの見直しといった、中長期的な企業価値向上に資する建設的な株主提案を行う事例も増えており、企業側にとっても真摯に耳を傾け学ぶべき点が多くあるのではないでしょうか。

今回登壇いただくみずほ証券の菊地正俊様は、日ごろからアクティビスト・ファンドを含む世界中の機関投資家と直接対話を重ね、投資家の生の視点や彼らの実態、戦略の変化を深く熟知されています。最前線の知見に基づき、アクティビストが日本株に対して具体的にどのようなアプローチをしているのか、彼らが日本株に投資する際の条件とは、など様々な事象について、最新の事例も交えながら解説していただきます。日本株市場や個々の企業経営に大きなインパクトを与え続けるアクティビストの行動原理やその深層にある考え方について、皆様と共に理解を深める機会としたいと思います。

講 師

菊地 正俊 (きくち まさとし)氏

みずほ証券株式会社 エクイティ調査部 チーフ株式ストラテジスト

1986 年 東京大学農学部卒業後、大和証券入社、大和総研、2000 年にメリルリンチ日本証券を経て、2012 年より現職。1991 年 米国コーネル大学より MBA。日本証券アナリスト協会検定会員、CFA 協会認定証券アナリスト。日経ヴェリタス・ストラテジストランキング 2017~2020 年 1 位、2025 年 1 位。著書に『低 PBR 株の逆襲』『日本株を動かす外国人投資家の思考法と投資戦略』『米国株投資の儲け方と発想法』『相場を大きく動かす「株価指数」の読み方・儲け方』(以上、日本実業出版社)など著書多数。

お申込方法

勉強会の詳細とお申込方法は、各回の約 1 ヶ月前にメールでご案内いたします。
メールが届いていない場合は、セミナー事務局 **seminar@icgj.org** までお問い合わせください。

主 催

一般社団法人実践コーポレートガバナンス研究会
www.icgj.org ｜ Mail: contact@icgj.org ｜ Tel: 03-3539-3208
〒105-0003 東京都港区西新橋 1-18-6 クロスオフィス内幸町 3F

会場のご案内

会 場	AP 東京丸の内
住 所	東京都千代田区丸の内 1-1-3 日本生命丸の内ガーデンタワー3 階 Tel：03-5224-5109
交 通	JR・丸ノ内線「東京駅」／丸の内線・千代田線・半蔵門線「大手町駅」から徒歩約 4 分 都営三田線「大手町駅」D6 出口直結

今後の勉強会予定（会場はいずれも丸の内）

	開催日時	テーマ	講師
第 169 回	2026 年 1 月 15 日（木）16:00-17:30	サステナビリティ情報開示制度～企業への期待と求められる取組み方について～	井口譲二氏（ニッセイアセットマネジメント株式会社チーフ・コーポレートガバナンス・オフィサー）